

国に意見書を提出しました！

国営かんがい排水事業「北総中央地区」の完成にむけての意見書

北総中央地区は、千葉県北部に広がる北総台地であって、八街市ほか6市にまたがる3,267ヘクタールの地域であり、首都圏に近接した農産物の供給基地として県下でも有数の畑作を主体とした農業地帯であります。

これまで、農業用水として主に地下水や台地からの侵出水を利用しており、天水のみに依存している地域もあるなど、不安定な農業経営を余儀なくされております。

北総台地で昭和40年代までに実施された、かんがい排水事業は、地下水を水源にしておりましたが、現在では、本地域のほぼ全域で千葉県及び千葉市の「環境保全条例」により地下水の採取が規制されており、地下水に代わる水源の確保が喫緊の課題となっております。

このため本事業により、利根川河口堰および霞ヶ浦開発に水源を求めた北総東部用水から分水し地区内に導配水する施設を新設し、関連事業と併せて末端用水路を整備することにより、安定的な用水補給と地下水からの水源転換を行い、農業用水の安定供給と農業経営の安定化を図るものです。さらに、農業用水の安定供給と併せ地区内の農業用水が従来から有している地域用水機能(防火用水)の維持・増進も図るものです。

本事業は、総事業費504億円で国営事業として昭和63年度に着手して以来、平成25年度を工期に計画的に進められてきており、平成21年度までに76.7%の事業進捗が図られ、残事業費約117億円を残すのみとなっております。

本地区では、平成18年度に計画を大幅に変更し、事業の推進に努めて参りました。

しかしながら、本地区の平成22年度予算は僅か4億8千万円であり、昨年度に比べると、20億2千万円削減されております。

このため、既存地下水ポンプが機能不全に陥った地区への平成22年度予定工事のほとんどを、来年度以降の施工に見送らざるを得ない状況となっております。

この度の予算配分に対して、受益者をはじめとして本事業の関係者は強い懸念と不安が増大しております。

また、平成22年3月に閣議決定された食料・農業・農村基本計画では食糧自給率50%の目標を掲げておりますが、農畜産物生産の基となる農業用水の確保なくして達成は困難であります。

「北総中央地区」が予定工期内に完成いたしますよう、北総中央用水土地改良区組合員一同と共に特段の配慮を下記のとおり強く要望いたします。

記

- 平成25年度事業完成に向けた国営かんがい排水事業「北総中央地区」の適切な予算配分の確保。
- 国民の生命・財産を守り、食糧自給率50%を目標とする農林水産省所管のかんがい排水事業をはじめとする農業農村整備事業費枠の大幅な拡大。

* 議会を傍聴してみませんか *

12月定例会は12月14日(火)から27日(月)までの予定です。

詳しい日程などは議会事務局 ☎443-1482 へお問い合わせください。

★議長・副議長の出席報告★

【8月】

1日・五区カラオケ愛好会発表会

・議長杯ソフトボール大会

10日・酒々井インターチェンジ設置促進期成同盟総会 (酒々井町)

15日・「戦没者を追悼し平和を祈念する日」追悼式 (山武市)

17日・北総長寿苑盆踊り大会 (山武市)

21日・八街ふれあい夏まつり開会式

22日・三世代スポーツ交流大会

【9月】

11日・印西市合併記念式典 (印西市)

26日・カラオケ連絡協議会チャリティー歌謡祭

30日・市表彰審査会

【10月】

3日・ゆめ半島千葉国体デモンストレーション競技 (バウンドテニス)

7日・印旛郡市広域市町村圏事務組合議会ハツ場ダム建設事業視察研修 (群馬県長野原町)

15日・北総地区市議会議員研修会 (成田市)

16日・千葉県ユネスコ大会イン八街

17日・ソフトボール大会

・市民文化祭芸能部門発表会 (民謡・舞踊・吟詠・尺八)

・榎戸獅子舞奉納

19日・千葉県市議会議長会定例総会 (千葉市)

・消防組合議会定例会 (佐倉市)

24日・市民文化祭芸能部門発表会 (カラオケ・マジック・合唱)

26日・印旛郡市負担金審議会 (佐倉市)

・印旛郡市広域市町村圏事務組合議会定例会 (佐倉市)

29日・後期高齢者医療広域連合議会全員協議会(千葉市)

31日・市定例表彰式